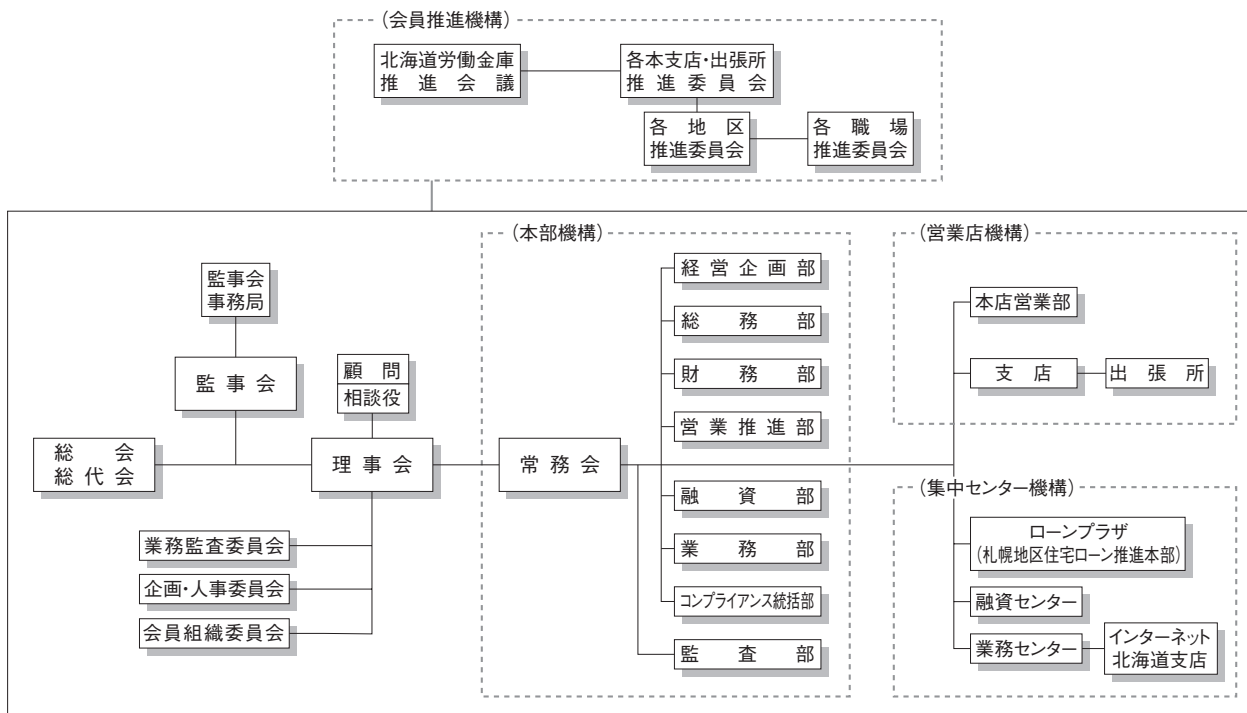


北海道ろうきんの組織

組織機構図 (2015年6月末現在)



役員一覧 (2015年6月末現在)

理事長 高柳 薫 北海道労働者福祉協議会
 副理事長 村田 仁 新日鐵住金室蘭労働組合
 専務理事 佐藤 憲仁 員外
 常務理事 池野 直哉 員外
 常務理事 高橋 徹 員外

理事 江戸 里見 私鉄総連北海道地方労働組合
 理事 大出 彰良 自治労北海道本部
 理事 鎌田 寛司 北海道旅客鉄道労働組合
 理事 勳川 敏 北海道電力労働組合
 理事 小関 顕太郎 北海道教職員組合
 理事 今 倫康 北海道中央バス労働組合
 理事 紺野 則仁 全日本運輸産業労働組合連合会北海道地方連合会
 理事 齊藤 勉 日本労働組合総連合会北海道連合会
 理事 佐藤 昌一 UAゼンセン北海道支部
 理事 杉山 元 NTT労働組合北海道総支部
 理事 添田 昭史 日本郵政グループ労働組合北海道地方本部
 理事 高倉 司 全開発労働組合
 理事 山口 敏文 北海道生活協同組合連合会
 理事 横路 民雄 員外
 理事 若林 敬一 紙パ連合北海道地方本部
 常勤監事 大谷 一路 員外
 監事 浅水 正 員外(※)
 監事 飯田 学 パナソニックデバイス労働組合北海道支部
 監事 畑山 忠生 札幌トヨタ自動車労働組合
 監事 吉田 賢一 札幌市労働組合連合会
 顧問 工藤 和男 日本労働組合総連合会北海道連合会
 相談役 渡部 俊弘 前理事長
 相談役 出村 良平 日本労働組合総連合会北海道連合会

(注) (※)は、労働金庫法第32条第4項に規定する員外監事です。

常勤役員等の兼職 (2015年6月末現在)

労働金庫法第35条(兼職又は兼業の制限)の第1項ただし書きの「内閣総理大臣及び厚生労働大臣の認可」を受けて兼職又は兼業を行っている常勤役員等はありません。

会計監査人の名称 (2015年6月末現在)

新日本有限責任監査法人

役員報酬の状況

(2014年度)

	支給人員	支給額
理事	20人	96,545千円
監事	5人	18,921千円
合計	25人	115,467千円

(注) 上記以外に支払った退職慰労金は理事33,967千円、監事23,669千円であり、役員賞与金はありません。

職員の状況

項目	2013年度末	2014年度末
職員数	734人	754人
平均年齢	39歳 8月	39歳 7月
平均勤続年数	10年 6月	9年 8月
平均給与月額	363千円	340千円

(注) 1. 職員数は常勤の嘱託職員、契約職員等の臨時職員を含んで表示しています。
 2. 平均年齢、平均勤続年数、平均給与月額は、それぞれ単位未満を切り捨てて表示しています。
 3. 平均給与月額は、3月中の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与を除くものです。

あゆみ

沿革

戦後を未だ引きずる貧しい時代に、勤労者の赤字補てんという切実な要求に応えるため、はたらく仲間の連帯と団結によって、《北海道ろうきん》は1951年(昭和26年)に誕生しました。

創設以来、営利を目的とせず、生活者本位であることを基本に、「はたらく人たちのお金を」「はたらく人たち自身の手で」「はたらく人たちのために」運用する金融機関として皆様とともに歩みつけ、今年で65年目を迎えています。

これもひとえに、これまでに数多くの勤労者の皆様から寄せられたご支援や事業推進のための絶大なるご協力によるものと、あらためて感謝を申し上げます。

《北海道ろうきん》は、これから、これまでの歴史・経験を活かしながら、更なる事業の発展と地域社会への貢献に努めていきたいと考えています。



- 1951 ● 北海道勤労信用組合創立総会
(団体会員数389、出資金300万円)
- 1952 ● 炭労ストに伴う生活資金融資
(第5回理事会1億9,860万円)
- 1963 ● 預金量50億円突破
- 1965 ● 本店営業部に預金会計機
(NCR42型)1台
● 業務用乗用車1台購入
- 1970 ● 創立20周年記念預金運動を設定
● 預金量150億円突破
- 1972 ● 財形貯蓄「虹の預金」取扱開始
● 電子計算センターオープン
- 1974 ● 預金量300億円突破
- 1976 ● 本店営業部現在の場所に移転
(札幌市中央区北1条西5丁目)
- 1977 ● 預金量1,000億円突破
- 1978 ● 第1次「サラ金」対策キャンペーン
- 1980 ● 預金量1,500億円突破
- 1981 ● 創立30周年
● 内国為替認可
- 1983 ● 第2次「サラ金」対策キャンペーン
- 1984 ● 為替オンライン開始
● 預金量2,000億円突破
- 1985 ● 全国オンラインキャッシュサービス開始
- 1987 ● 住宅ローンに変動金利制導入
- 1989 ● 預金量3,000億円突破
- 1990 ● 轟ローン登場、大ヒット商品となる
- 1991 ● ユニティシステム(全国オンラインシステム)稼働
● MICS(全国キャッシュサービス)サンダーバンキング実施
● 学援ローン(教育ローン)取扱開始
● 轟ローン特別キャンペーン展開
- 1992 ● 変動金利定期預金・中長期定期預金の取扱開始
- 1993 ● 「金利上限付住宅ローン(キャップローン)」発売
- 1994 ● 国債窓販業務取扱開始
● 「固定金利期間特約型住宅ローン」発売
● くじ付定期預金「財布にポン」発売
● 預金量4,000億円、貸出金3,000億円突破
- 1996 ● ろうきんビジョン「LEVEL2005」の策定
- 1997 ● 預貸率80%突破
- 1998 ● 「他行CD・ATM利用顧客手数料還元サービス」取扱開始
● 預金量5,000億円、貸出金4,000億円突破
- 1999 ● 郵便局とのオンライン提携開始
- 2000 ● テビットカードサービス開始
● 投資信託窓口販売開始
- 2001 ● 創立50周年
● 社会貢献制度取扱開始
● 「インターネット・モバイルバンキング」取扱開始
● 預金量6,000億円突破
- 2002 ● 新情報システム稼働
● 「NPO事業サポートローン」取扱開始



北海道勤労信用組合
(道立札幌労働会館2F)

- 2003 ● 融資サポートシステム稼働
● 「お客様相談室」(札幌)設立
● 貸出金5,000億円突破
- 2004 ● 法令遵守態勢強化に係る「改善計画書」提出
● 「財形預金・エース預金ろうきん電話振替サービス(ZATTS)」取扱開始
● アイワイバンク(現セブン銀行)との提携開始
● かんたんローン「お助けくん」取扱開始
● 個人向け国債取扱開始
- 2005 ● 「普通預金無利息型(決済用預金)」取扱開始
● 「ろうきんフラット35(住公提携ローン)」取扱開始
● 預金量7,000億円突破
- 2006 ● 第二地銀・信金・信組業態とのATM相互入金提携業務の開始
● 「無担保借換住宅ローン」取扱開始
● 保険窓販業務「ろうきん住宅総合保険」取扱開始
● ICカードの取扱開始
● 「ロウキング(ROKING)」取扱開始
● 貸出金6,000億円突破
- 2007 ● ユニティオンラインシステムの全国統一
● 「災害救済ローン」取扱開始
● インターネット北海道支店を開設
- 2008 ● イオン銀行とのATM業務提携開始
● 全労済「労金住宅ローン専用火災共済」取扱開始
● 「就職安定資金融資制度」取扱開始
- 2009 ● 「北海道ろうきんホームページ」全面リニューアル
● 預金量8,000億円突破
- 2010 ● 「自動機利用手数料フルキャッシュバックサービス」取扱開始
● 全労済「風水害等給付金付火災共済(付帯自然災害共済)」取扱開始
- 2011 ● 創立60周年
● 「技能者育成資金融資制度」・「求職者支援資金融資制度」取扱開始
● 「震災遺児支援定期」発売
● 「モバイル、スマートフォン用ホームページ」開設
- 2012 ● ろうきんATMとセブン銀行ATMの利用件数に応じた「あしなが育英会 東日本大地震・津波遺児募金」への寄付取組実施
● スマートフォン専用仮申込フォーム開設
● セディナ保証「再審査制度」取扱開始
● 「ろうきんNews」電子メール配信開始
- 2013 ● 「労金法施行60周年記念キャンペーン」
● 「オール・ワンシステム」稼働開始
● 北海道生活協同組合連合会との「緊急災害対策等の相互連携に係る基本協定」締結
● 預金量9,000億円突破
- 2014 ● 「ろうきん住宅ローン ～すまいる上手～」取扱開始
● 「教育訓練受講者支援資金融資制度」取扱開始
● 「北海道労福協創立50周年記念キャンペーン」(定期預金「スクラム50」発売)
● 「はかばかローン(家庭用燃料の購入等に係る特別融資制度)」取扱開始